



## News Release

2018年2月27日  
先進モビリティ株式会社

# 愛知製鋼株式会社から出資受入を実施 ～自動運転支援システムの早期事業化を目指して～

先進モビリティ株式会社(本社:東京都目黒区、代表取締役社長:青木啓二)は自動運転技術の実用化を加速するため、高感度磁気センサ”MIセンサ“の技術を保有する愛知製鋼株式会社(本社:愛知県東海市、代表取締役社長:藤岡高広)より3億円の増資を受け入れます。

当社はこれまでソフトバンクグループであるSBDライブ株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:佐治友基)から出資を受けるとともに、無人運転バスの事業化に取り組んで来ました。昨年初めより、愛知製鋼株式会社と共同で、愛知製鋼株式会社が開発した”MIセンサ“を用いた「磁気マーカシステム\*1」の開発に取り組むとともに、当社が開発した自動運転バスに磁気マーカモジュールを搭載し、GPS電波の届かない山間部や白線認識の困難な積雪路、また高度な位置精度推定が要求される狭隘な公道などで実証実験を重ね、車両制御がおこなえることを確認してまいりました。

今回の出資により両社の関係をさらに強固にして、継続中の実証試験の推進と具体的な事業化への検討を進め、新たなビジネス展開、更なるビジネスチャンスの拡大に繋げていきます。

### ※1 「磁気マーカシステム」

車両底部に取付けたMIセンサモジュールにより、走路に沿って敷設した磁気マーカの微弱な磁力から自車位置を高精度に計測。車両が磁気マーカ上を通過するように舵取り装置を制御する当社が独自開発した自動運転支援システム。現在広く研究されているGPSや画像処理技術を用いた自車位置推定技術と比較してトンネル内や高架橋下などでGPSの電波が取得できない時や、夜間や悪天候下における画像処理の信頼性が十分でない状況下でも安定して自車位置を特定できる有力な技術であり、他のシステムと互いに補完することで信頼性を高めることができる。

### 【先進モビリティ株式会社の概要】

1. 会社名: 先進モビリティ株式会社
2. 所在地: 東京都目黒区駒場四丁目6番1号 (東京大学駒場キャンパス連携研究棟)
3. 設立日: 2014年6月19日
4. 資本金: 10.1億円 (出資後。資本準備金を含む)
5. 事業内容: 2014年に東京大学 生産技術研究所 次世代モビリティ連携研究センターの技術を基に自動運転の事業化を目指して設立。自動運転に必要なセンシング技術や車両制御技術など、様々な要素技術とこれらを統合化・製品化するシステムインテグレーション技術を保有し乗用車からトラック、バスまで自動運転可能なシステムの開発と製品化を推進。現在は東京オリンピック・パラリンピックに向けた自動運転公共交通システムの実用化開発にも取り組み中。

### 【愛知製鋼株式会社の概要】

1. 会社名: 愛知製鋼株式会社
2. 所在地: 愛知県東海市荒尾町ワノ割1番地
3. 設立日: 1940年(昭和15年)3月8日
4. 資本金: 25,016百万円 (2017年3月31日現在)
5. 事業内容: 鋼材、鍛造品、電磁品の製造と販売